No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	脳の高次機能	脳の高次脳機能とは、言語や行動、知覚、認知、記憶、注意、判断、情動などに関連する機能のことです。特に言語や記憶を中心に、脳の各部位の働きやお互いの連絡について紹介します。	-	-	○	香川大学	医学部	学内講師	神鳥和代	香川大学 地域連携推進課
2	体の中での糖とその通り道の話	ブドウ糖などの糖は体の中で栄養になるだけでなく、いろいろな働きをしています。希少糖も含めて、糖がどのような通り道を通して体内をめぐる、どのような働きをするかを紹介します。	-	-	○	香川大学	医学部	学内講師	神鳥和代	香川大学 地域連携推進課
3	初心者のためのプログラミング入門教室	本講座はプログラミングの初学者を対象とした教室です。近年、小学校にプログラミング教育が必修科目となりました。また私たちの身の回りにもAIやIoTといった従来には無かった新しいICT技術があふれています。本講座では、ビジュアルプログラミング等の簡単なプログラミングを通じて、従来の与えられたプログラムを使用するだけでなく、自分のプログラムでコンピュータとの対話が出来れば新しい世界が広がるでしょう。	○	-	-	香川大学	教育学部	教授	宮崎 英一	香川大学 地域連携推進課
4	イスラームについて理解を深める	世界の人口の1/4はイスラーム教徒(ムスリム)が占めており、日本に滞在・訪問するムスリムも多くなってきました。一方で、私たちは彼らの生活様式や世界観を正しく理解しているでしょうか。長年にわたり中東・イスラーム圏で調査をしてきた経験から、さまざまな事例を紹介しつつ、イスラームについて理解を深めたいと思います。	-	○	○	香川大学	経済学部	准教授	二ツ山 達朗	香川大学 地域連携推進課
5	観光社会学からまなぶ「地域」と「文化」	本講義では「地域」や「文化」といった当たり前のように使われてきた概念を、観光学や社会学で議論されてきた事例と理論をもとにし、再考したいと思います。人数によってはワークショップなども取り入れたいと思います。	-	○	○	香川大学	経済学部	准教授	二ツ山 達朗	香川大学 地域連携推進課
6	スマホのカメラで始める認知科学	なぜか顔のように見える模様。思わず線を付け足したくなる非対称な模様。それらは多くの人にある認知機能が作用した結果であり、この現象を追究すると、私たち人類がいじめや戦争に動かされてしまう理由が見えてきます。この講義では、カメラ機能付きスマートフォンで顔のように見える風景や建造物の写真、思わず補助線を引ききたくなる写真などを受講生全員で集め、発見を共有します。そのうえで、ゲシュタルト心理学の観点による人の認知特性について解説します。また、人や社会がなぜ悲惨な行動を引き起こしてしまうのか、この特性を良い方向に利用できないのかを一緒に考えます。	-	-	○	香川大学	創造工学部	准教授	北村 尊義	香川大学 地域連携推進課

7	水の不思議	<p>水は私たちの生活になくてはならないものであり、最も身近に接している液体です。水は、熱容量や蒸発潜熱が液体の中で最も大きいなど、液体の中では特異的な性質を多く持っており、身近なわりには意外に知らないことが多いのではないのでしょうか？水の機能化など最新の研究例にも触れながら、水の不思議を紹介します。</p>	-	-	○	徳島文理大学	理工学部	教授	佐藤 一石	徳島文理大学高松駅キャンパス地域連携センター
---	-------	---	---	---	---	--------	------	----	-------	------------------------